

あなたの街

2007年2月

Vol.2

■三田4・5丁目 ■高輪 ■白金 ■白金台 ■



Shirokanedai
Minato-ku

東海大学短期大学(高輪校舎)2年山口清緒さんの作品です。

コンニチハの あなたの街

最近、外で遊ぶ子供たちの元気な声が聞こえません。街を歩いていると、お年を召した方々が独りで買い物や散歩をされているのが目につきます。これは私の気のせいでしょうか。それとも、いま言われている少子化、高齢化社会のあらわれなのでしょうか。

高輪地区総合支所にある資料で地区、年齢別の人口構成を見ると、1987年には0歳から19歳の比率が23・2パーセントでした。それが、2006年には13・8パーセントになっています。一方、60歳以上は、15・8パーセントが23・5パーセントに上昇しています。時代の流れは、やはり「あなたの街」にも及んでいるのです。

山登りでは、上る人と下る人が行き交うとき、「コンニチハ」「サヨナラ」と声を掛け合います。これを

街の中でやったら如何だろう。勇気を出して試みました。十人の内七人の方から、こちらの「コンニチハ」に対する応えが返ってきました。何か清々しい気分を感じたのは、私の独りよがりでしょうか。

「あなたの街」に沢山の「コンニチハおじさん」「コンニチハおばさん」がいれば、より素敵な街が生まれるのでは？これは単なる私の思い込みでしょうか。

百世帯を有するあるマンションでは、それまで会釈するだけだった住民の方々が、あることを機会に「コンニチハ」の一声を掛け合うようになりました。そして、これがきっかけとなり、いま素晴らしいコミュニケーションが形成されつつあるそうです。皆さんも、勇気を出して声を掛け合ってみませんか。

知ってましたか

親王様の「ご廟」

高輪二本榎の広岳院は、文禄三年に建立された曹洞宗の寺院で、風情のある本堂があり、ドイツ領事館にもなったお寺です。

このお寺には、第一〇七代後陽成天皇の弟君「浄珊寺二品興意親王」様のご廟がございます。

親王様は、慶長十九年八月、京都方広寺大仏殿鐘樓銘文執筆（棟札に徳川家より豊臣家を先にしるした）のかどにより徳川幕府の不審を受け、蟄居させられますが、元和二年、二代将軍徳川秀忠公より、一寺建立のご沙汰を受け、山城国白川に照高院を建立いたしました。

その謝礼の為、元和六年十月、江戸に下向したその日に



広岳院にて薨去なされました。

「四十五才でした。はつきりとした死因は判りませんが、いろいろ推測は出来ますね」とご住職のお話でした。現在のご廟は、少し離れた所にあります。扉越しに拝見すると、お掃除が行き届いていました。大きな松ノ木の手入れなど、お守りする大変さを感じるとともに、当時の寺院の広大さを知ることができます。

100年続いている 茶舗

さつき濃川上園

清正公前の天神坂と二本榎通りとの交差点辺りに、創業117年目を迎える茶舗の老舗「さつき濃川上園」があります。旧国会（帝国議会）がようやく開催された頃の明治二十三年の創業で、当時は生糸とお茶そしてマッチぐらいしか満足な輸出品の無い時代、付近にはまだ茶畑もあったといわれています。この老舗、店構えも明治を感じさせる建物で、「先

の関東大震災で屋根の瓦が落ちてトタン葺きにした位ではほとんど当時のままです」とは、当店三代目の川上恵子さん。

先代の武二さんは、昭和二十五年頃に初代の商店会長であった、俳優仲谷昇さんのお父さんと共に、地元の商店会「高輪町栄会」を発足させた町内の重鎮でした。そして現御主人の恵子さんの願いは、商店会「メリーロード高輪」



港区高輪1-21-5
TEL 3441-2558

の発展に寄与する事もさることながら、「お茶といえばペットボトルと想っている若い人に、淹れ立てのお茶の美味しさと香りを知ってもらいたい」ということ。その為、お茶の持つ効能効果や美味しい淹れ方のコツをお客さんに説明しつつ、実際に淹れ立てのお茶を味わっていただくなどの活動をなさつておられるそうです。

「お茶の持つすばらしさを、皆さんに伝えていきたい」とおっしゃっていました。

住民・行政で地域を守る パトロール

安心で安全なまちを維持するために、住民と行政が一体となって地域を見守るパトロール（防犯・防火・放置自転車対策等）は大切な役割を担っています。

高輪地区総合支所管内の広域的な連合組織である「生活安全・環境美化活動推進協議会」は、夏の夜間パトロールを実施しています。七月と八月に、各一回、住民の方々と高輪地区総合支所地区活動推進課、警察の方など延べ173人が参加しました。パトロールは四つのコースに分れて行い、主な活動内容は、声かけ、公園・児童遊園の利用状況、汚れ具合、夜の明るさ、街路灯のチェック、放置自転車・バイクの状況などを確認します。

次に、町会・自治会各種団体で行っている地域パトロールについて見てみましょう。

「白金一心會」町会では、そろいのはんてんを着て、月に一回午後四時ごろから約一時間かけて、きめ細かなパトロールを行っています。空巣犯を見つけたこともあるそうです。パトロールでは、ごみ拾いなど清掃活動も合わせて行っています。

高輪一丁目「松ヶ丘会」では、歳末に、六、七人で夜七

時から夜間パトロールを行っています。細い街路や児童遊園に至るまで、夜間の安全を細かくチェックしながら見回っています。

また、五十代までの住民の方々が防犯パトロールを行っている例もあります。このように、熱心にパトロールを行っている地区もあれば、住民の高齢化が進み、パトロールができていない地区もあり、地域の格差を少なくすることが今後の課題となっています。



そろいのはんてんが勇ましい一心會パトロール



松ヶ丘会夜間パトロール

おしろい地蔵と ゆうれい地蔵

皆さんは、おしろい地蔵・ゆうれい地蔵って聞いて、どんな事を想像しますか？ お地蔵さんのくせに、化粧をしたり、幽霊だなんて…



おしろい地蔵は、随分と古いもので、今から遡る事、およそ四百年。三田四丁目にある玉鳳寺が八丁堀から移転される少し前の頃：当時の住職が八丁堀地蔵橋のたもとに打ち捨てられていた地蔵を持

ち帰り、懸命に修復を試みましたが、傷みがひどくて思うようにいきません。可哀想に思い住職は、地蔵の顔に化粧をして祀ってあげました。すると驚いたことに、それまで住職の顔にあった痣がきれいに無くなったのだそうです。

さあ、それを聞きつけた女性があつて置くわけがありません。私も、私もと、白粉を持て来ては、あそこも、ここも綺麗になりたいと祈願をするようになった。

今では近隣だけでなく、遠方からの参拝者も、設置されているシツカロールを塗っては、ひたすら祈り続けています。かくいう私もパタパタ：

綺麗でいたい女心を一身に受け止めて、おしろい地蔵さんは今日も真っ白けで微笑んでいます。

この玉鳳寺前の通称ゆうれい坂（都内に七つあるうちのの一つ）を上り切って二

本榎通りを高輪台に向かつて十五分ほど歩いた左側に、美しい佇まいの光福寺があります。山門をくぐって、清々しく掃き清められた境内の左手奥に、ありました！ ゆうれい地蔵です。ウァー、コワ〜イ！

石柱にボウーと浮かび上がった姿、足元は本当の幽霊のようにスウーと消えて無いです。

ところが、このお地蔵さんは、とても心やさしいお地蔵さんだったので。時は、江戸の頃。

品川湾からあがり、死んだ母親に代わって子供を育てるために、女性の姿をした幽霊となって、毎日、近くの店に飴を買いに行っていたのです。

この話は、テレビ「日本昔ばなし」でも紹介された事があり、港区に残る数少ない民話の一つです。

いかがでしたか？ どちらも、とても優しいお地蔵さんでした。

- ・おしろい地蔵（玉鳳寺） 三田 4・11・19 TEL 3451・7214
- ・ゆうれい地蔵（光福寺） 高輪 3・14・30 TEL 3441・4933

町で評判のいたずら坊主が、こうやって三代目として、また地域の商店会長として信頼を得て頑張っているの、友人を始め多くのお客様に支えられたお陰です。」と感慨もひとしおのようです。平成七年に、お店をリニューアルしたときにも「こ

こはこの色がいい」「花瓶はこっちの方がいい」と、先代からの常連客の皆さんのアドバイスで、明るくモダンな店舗ができました。最近、奥様の篤子さんと、

四代、五代と続きます。
能登理容室

都営浅草線・泉岳寺駅の近く、旧東海道に面したところに、明治三〇年創業の能登理容室があります。藍染に「のれん」と白抜きされた粋な暖簾が目印です。現店主、三代目の能登芳和さんが家業の継承を決意したのは、二十二才の時。「修業中は本当に苦しかったけれど…」

長女で四代目の愛子さんが担当するシェービングとエステを組み合わせたレディースコースも人気を博し、長いあいだ男の城だった「床屋」に、女性客の進出が目立ってきています。東海道が第一京浜となり、都電が姿を消し、ビルの谷間を新幹線が走り…



明治30年頃

編集だより

創刊号の反響の大きさに驚いています。掲載されたお店の問い合わせや、お寺の参拝者も増えたそうです。みなとケーブルテレビの番組でも、この情報紙の編集の様子を取り上げられました。

初めは、手探りでやってきた編集も、やっと少し慣れてきました。

新しいメンバーも加わり、これからも新鮮な気持ちでとりくんでいきたいと思えます。

これまで、多くのご意見をいただきました。これからもどしどしご意見をお寄せください。

阿部義高	安藤洋一
市川ひふみ	林 茂子
森田國弘	山口清緒
鈴木奎子	安藤まりえ
大塚 瞳	

高輪 2・15・11 TEL 3441・2996

知ってましたか

サークル活動

日本舞踊

若柳会



若柳会の活動は10数年前、先生のご自宅から始まりました。会の目的は、日本舞踊をとおして人と人の交流を深めること。もちろん、優雅な所作や和服の着こなしも身につきます。そして、無理なく身体を鍛えることにもなるのです。メンバーは近隣の人が多いとのこと。昔から習い事は6歳と言います。そのあたりのことをお訊ねしたところ、「年齢は問いません。ご本人が習いたいときがベストなの



です。」とのお答えでした。60歳で始めた方が名取に選ばれた例もあるそうです。

お稽古には個人稽古、団体稽古、そしておたがいのおさらい、日舞体操があります。この日舞体操は、先生がご自身で考案され、曲もつけられたとのこと。舞には、男舞、女舞があり、複式呼吸をしながら行う足運び（すり足、にじり足、歩き）で、自然に足と腰の見えない内側の筋肉を鍛えるというすばらしい効果があります。また、ふりを覚えることで、脳の訓練にもなります。日本舞踊を通して美しい身体、若さを作るのはいかがでしょうか？

先生は、幼いころ体が弱く、20歳まで生きられないと言われ、身体を丈夫にするために16歳から日舞を始められたそうです。美しく着物を着こなした端座たんざされたその姿は、凛とした雰囲気をも出ししていました。

稽古日 火曜日(月3回)
問合せ先 若柳妙香
TEL 3440・1047

高輪絵画クラブ

高輪絵画クラブは、平成8年に、港区在住、在勤の30名くらいのメンバーで始められました。武敏夫先生は指導経験も豊富で、現在もいくつかの教室で教えていらっしやいます。このクラブは、その中でもレベルが高いとのこと。レッスンは2時間半。まずは石膏デッサンから入ります。これは基礎訓練として、3年くらいは続ける必要があるそうです。

取材当日、生徒さんたちは静物を題材に油絵を描いていました。ふだんは、モデルさんが入り、デッサンすることも多いとのこと。サークルのメンバーの方にお話を伺いました。秋山夫妻は、ご主人の定年を機に、使っていない右脳を活用する創造の世界を体験しようと、お二人で始められました。「同じ目的、共通の時間を持つ事が何よりの喜びです。」とおっしゃっていました。



江原たかさんは元氣澁刺はらうらな80代、「絵筆を握り没頭できる時間がこの上なく楽しい！」とお話されています。サークルの皆さんは、取材にも快く応じてくださいました。その最中も筆は休むことはなく、絵画に対するひたすらな情熱を感じました。

レッスン日 水・土曜日(月3回)
問合せ先 武敏夫
TEL 3446・0393

連載コラムミニミニ法律物語 No.1

高輪地区総合支所では、今後、明治学院大学と連携し、さまざまな事業を展開していく予定です。このコーナーでは、その連携事業の一環として、同大学OBの皆さんによる「生活に身近な法律問題」を中心としたコラムをお届けします。

第1回目は、民法の遺言についての解説です。

「私たちにとって 遺言とは」

遺言の制度とは

生きているときは、自由に自分の財産を処分できます。亡くなった後も、自分の財産は自由に処分できます。それが遺言の制度です。

遺言は、大きく分けると、普通の状況で行う遺言と、特別の状況で行う遺言(民法976条以下)とに分かれます。特別の状況で行う遺言は、死亡の危急が迫った人とか、船舶中にある人とか、普通の状況では遺言ができない場合の遺言であり、一般的には必要がありません。普通の状況での遺言が、知っておくべきものとなります(以下普通の状況での遺言についてお話しします)。いずれにしても遺言能力(事

理を弁識する能力といえます)が必要であり、また15歳以上の人(民法961条)でないといふことはできません。

遺言書とは

遺言をするには、遺言書を作成しなければなりません(民法967条)。その遺言書としては、①全文を自筆で書く自筆証書遺言(民法968条)、②公証人によって作成してもらう公正証書遺言(民法969条)、③内容を他人に知られたくないということから作る秘密証書遺言(民法970条)の3つがあります。次にそれぞれの遺言についての注意点を話します。

次号では、①の自筆証書遺言(民法968条)について解説していただきます。



弁護士 井上 寛

昭和54年3月 明治学院大学法学部卒業
昭和54年4月 銀行入行
昭和60年10月 司法試験合格
昭和63年4月 弁護士登録(第一東京弁護士会所属)
現在、市役所法律相談員、日本司法支援センター審査委員等



高輪プリンスホテル

春を堪能！
桜まつり（3/17～4/8）



亀塚公園

夜桜を見ながら宴会も…

あなたの街の桜

—お花見スポット
いろいろ—



生徒も誇りにしている桜！



八芳園

高松中学校

2月下旬の河津桜から
4月下旬まで！



泉岳寺

春の義士祭
（4/1～4/7）

タウンミーティング

TAKANAWA2007

(仮称)

参加者募集

高輪地区総合支所では、平成18年度より、高輪地区（三田4・5丁目、高輪、白金、白金台）の皆さんと身近な地域情報を共有し、魅力あるまちをつくっていくため、区民参画組織である「タウンミーティング」

TAKANAWA2006」を創設し、独自の事業の創出や地域情報紙の制作などを行ってきました。

平成19年度もこの活動をさらにパワーアップし、「タウンミーティングTAKANAWA2007(仮称)」を立ち上げます。多くの方々の応募をお待ちしております。

- 域に密着したコミュニティ情報紙や地域情報番組等を制作します。
- *右記内容は例示です。検討テーマを変更する場合があります。
- *会議の開催は平日夜間月1回程度です。②については、取材等昼間の活動もあります。
- *日当などは支給されません。
- *保育が必要な方はご連絡ください。

3 日時

会議の日程等については後日案内させていただきます。

4 場所

高輪地区総合支所

5 募集人員

50名程度

6 締め切り

平成19年3月26日(月)

7 申し込み

電話、FAX、または郵送で左記まで「参加希望」とお申し込みください。

- *①住所 ②氏名 ③電話番号
- ④メールアドレス(メールでの連絡を希望する方)をお知らせください。

2 内容

①基本計画策定に向けた検討など

②地域情報紙・地域情報番組制作など

③地域内の祭りやイベント、団体活動の情報、また、高輪地区に存在する史跡、穴場情報など、さまざまな高輪地区の情報を収集し、地

申し込みおよび問い合わせ先

高輪地区総合支所 地区政策課

住所 〒108-8581

港区高輪1丁目16番25号

電話 542117123

FAX 542117626

東京都庭園美術館

東京都庭園美術館は、その名の通り、庭園と美術館が調和した魅力的で個性的な美術館です。

入口から木々に囲まれた広いプロムナードを歩いていくと、突然、クリーム色の優美な美術館が見えてきます。70年前に建てられたとは思えない近代的でまた美しいプロポーションをもつ建築です。

展示係の池松さんから説明を受けます。1933年に建てられた朝香宮邸は戦後、迎賓館として使われてきました。



館、首相官邸等に利用されてきました。1983年から美術館として開館し、多くの人が観覧できるようにになったとのこと。

正面玄関にある床の色とどりに敷きつめられたモザイクのデザインが見事です。大理石など多くの建材がフランスから直輸入されたそうです。

フランスのガラス工芸家ルネ・ラリックがデザインした正面玄関のガラス・レリーフの扉がとても優美です。

アート探検隊

入口を入り、左の部屋の大客室の美しい照明器具と香水塔が目につきます。フランス人の装飾家アンリ・ラパンのデザインで、照明の熱により部屋中に香水がたちこめ、香水でお客を迎えるというワクワクするような場面が想像できます。

この建物はアールデコ様式で統一され、各部屋とも扉のところで、照明器具など細部に至るまで念入りにデザインされています。建物自体が一つの美術品として、鑑賞できるものです。

二階部分の内装は、アンリ・ラパンがデザインしており、壁面やレリーフが巧みに使われ、ため息がでるような空間となつていきます。また、2階はアールデコと和のデザインが融合されており、特に書斎が印象に残りました。何段にも重なるボールト状の天井と、アールデコ風の回転する机が美しく調和しています。

アールデコ様式の建物であるこの美術館は建築や装飾、デザインの实物を国内で見ることができ、貴重な財産といえ



香水塔 (アンリ・ラパン作)



大客室

木棺は日本国内にはあまり見当たらないそうです。木棺はミイラを直接納める棺だけに、胸に迫るものがあります。

展示室②は現代彫刻室で、ヘンリー・ムーアの丸みをおびたユーモラスな作品や、グレコのブロンズ女性像群を常設しています。

展示室③は、美しい「菩薩半跏思惟像」を始めとするガンダラ石造彫刻群と、日本では非常に珍しいインドのヒンズー教神像彫刻の数々が、二階フロアの半分を占めるスペースに展開され官能的で不思議な世界が醸し出されています。

さあ、いよいよ二階展示室④です。こちらは、「松岡コレクシヨ」の名を世界に知らしめた中国陶磁を中心とした東洋陶磁を展示する部屋で、三・四ヶ月毎にテーマを決めて陶磁器を中心とした工芸作品の企画展を開催しています。二月五日から四月三日までは「中国工芸展」と題し、古代中国の青銅器、古鏡、金銅仏や明清時代の漆器、玉器等を展覧しています。

展示室⑤⑥では主に絵画の企画展を開催しています。展示室⑤では五月五日から四月二日まで、「日本美術院の画家たち展」が開催され、日本美術院で龍虎と併称された横山大観と下村観山を中心に、明治か

展示は、すべて企画展で年4回開かれています。企画展はアールデコが流行した1910〜30年代の装飾美術などを中心としています。

二月三日からは、70歳から独学で絵を描き始めたイギリスの異色の画家アルフレッド・ウォリスの作品が展示されています。

美術館を出て、庭園を歩いてみました。庭園は、四季毎に花が咲き、いくつもの彫刻も点在しています。椅子も多く置かれており、ぶらぶら散策したり、仲間と語り合うには格好の空間となつています。庭園だけの入場料は200円です。ぜひ、四季に訪れてみたい場所です。

お店を地域的に見ると、新橋駅界隈に多くを見受けられました。近い所では、品川駅の西側に多くお店を見出す事が出来ます。

その中で今回は、泉岳寺駅近くの「フランス料理・樫ノ木」さんのお話を聞くことが出来ました。

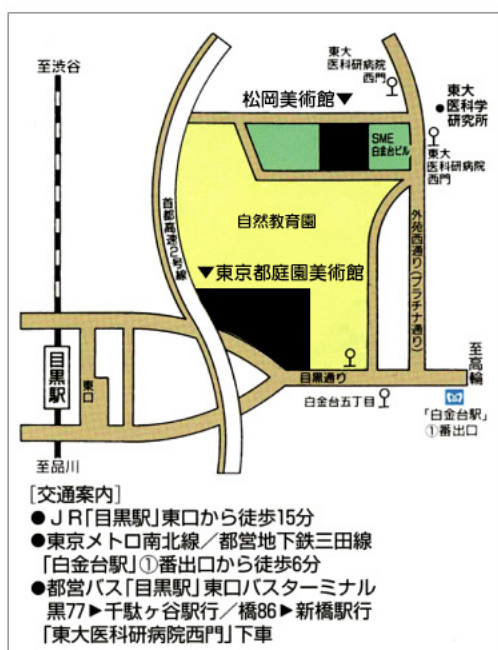
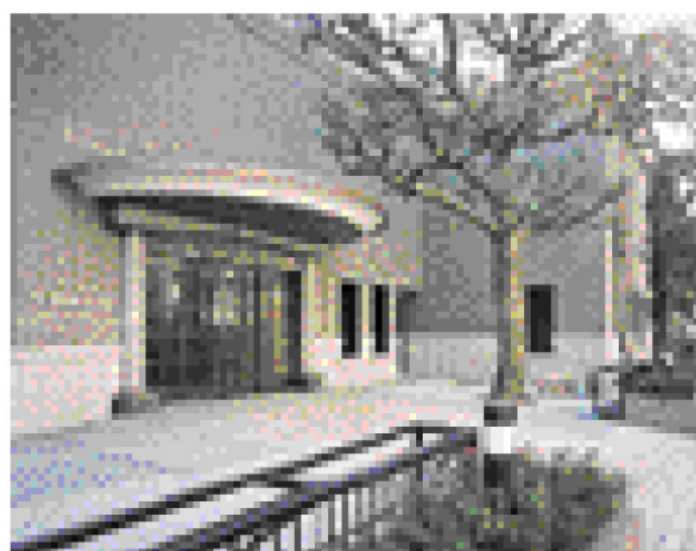


ご主人いわく、「当店は『野菜たっぷりメニュー』で『元気まる食MINATO』の登録店となっております。野菜料理はもちろん、まろやかな肉のソースのお味を得意としております」とのこと。下拵えから一週間近くかけて丹念に作り込むという温かいシチューは、この季節に最適な一皿と言えます。住居街の中に、赤い幌の雨よけが印象的なお店のたたずまいです。

樫ノ木連絡先
港区高輪2-16-47
TEL 3473-2900

松岡美術館

今回は、この地域を代表する二つの美術館を探検しました。二つの美術館は近い位置にあり、美術館周辺は、自然教育園や公園もあり、緑が多い環境に恵まれた地域です。ぜひ、みなさんも二つの美術館を見ながら、周辺も散策し、一日、緑とアートにひたってみるのはいかがですか。



松岡美術館は実業家松岡清次郎氏が蒐集した美術品、およそ二七〇〇点余りを一堂に集めて公開してあります。

白金台の閑静な住宅地に立つ、瀟洒な美術館の入り口を入って、最初に目にする大きなネロブ像(ブールデル作)の思わず息を呑む迫力に、何だかワクワクしてきました。

では早速、二階展示室①から覗いて見ましょう

こちらの古代オリエント美術の部屋中央には、古代エジプト第二王朝の彩色木棺が常設されています。この棺の内と外に施された彩色は見事で、これほどまでに彩色豊かなミイラ

展示室⑤⑥では主に絵画の企画展を開催しています。展示室⑤では五月五日から四月二日まで、「日本美術院の画家たち展」が開催され、日本美術院で龍虎と併称された横山大観と下村観山を中心に、明治か



菱田春草「瀑布」



彫刻のあるロビー

小規模ながら、柔らかに自然光を取り入れた開放的な造りで、美術館特有の威圧感もなく、充実の作品群をゆったりと堪能できるようになっていきます。また、階の庭園を望むロビーでは抹茶とお菓子(五百円)も楽しめます。

こんな身近な所に、こんな素敵な美術館がありました。春の足音も段々大きくなってきました。あなたも、厚手のコート

ら昭和にかけて活躍した画家たちの作品三十点余りが展示されています。

トを脱いでブラリと出かけてみるませんか？



ガンダーラ美術「菩薩半跏思惟像」



港区政60周年記念

高縄ウォーキング・参加者募集

高輪地区(三田4・5丁目、高輪、白金、白金台)の
 区民参画組織「タウンミーティングTAKANAWA2006」では、
 港区政60周年記念事業として、メンバーの皆さんが作った地図を利用した
 「高縄ウォーキング」と「高輪音楽祭」の2つのイベントを企画しました。

※「高縄」は高輪の昔の表記

私達の暮らす、高輪地区は周囲を近代的な高層ビルに囲まれ、生活環境は日ごとに変貌しています。ふっと散歩の途中ではいり込んだ小道の先に、昔をしのぶ建物、神社、仏閣などを発見できる実に魅力的な街です。今と昔が共存する街にひきつけられてか、住人の方々も年々増えています。

3月3日(土)4日(日)、新しい発見をしながらいり込んでみませんか。所要時間は2時間程。コースは三田、高輪、白金・白金台に6コース用意しました。ご家族ご友人と一緒に、地図を片手にお好みのわが街散策へいざ！

「高縄今昔 おや・こ あんないず」は、江戸(寛永4年)時代、昭和34年、そして現在、この3つの時代を合わせて見ることが出来る保存版地図です。

地図を希望の方は3月5日(月)から高輪地区総合支所地区政策課窓口で配付します。

日時
 3月3日(土)・4日(日)雨天中止
 十三時～十五時予定

募集人数 各コース20名(希望者多数の場合は抽せんとなります)

参加費用 無料

対象者 港区に在住、在勤、在学の方
 申し込み 往復はがき(下記参照)
 締め切り 2月22日(木)必着

＜コース紹介＞
 ＊所要時間はいずれも2時間程度です

第1日目

3月3日(土) 十三時～十五時

① 白金(川と丘コース)

高輪地区総合支所(集合) ↓ 立行寺 ↓ 白金氷川神社 ↓ 四の橋 ↓ 北里研究所 ↓ 雷神山公園 ↓ 東京大学医学研究所 ↓ 松岡美術館(解散) 約3.2 km

② 高輪(近代建築コース)

高輪公園(集合) ↓ 高輪プリンス貴賓館 ↓ 高輪森の公園 ↓ 物流博物館 ↓ 開

東閣 ↓ 高輪南町児童遊園 ↓ 高輪プリンスヒュンガルテン ↓ アイランド共和国大使館 ↓ 味の素の文化センター ↓ 光福寺 ↓ 高輪消防署二本榎出張所 ↓ 高輪海岸の石垣石 ↓ 東禅寺 ↓ 高輪公園(解散) 約4.4 km

③ 三田(寺町コース)

高輪地区総合支所(集合) ↓ 大信寺 ↓ 魚籃寺 ↓ 泉岳寺 ↓ 願生寺 ↓ 高輪大木戸跡 ↓ イラク共和国大使館 ↓ 葉王寺 ↓ 東京キリスト友会 ↓ 三田台公園 ↓ 亀塚公園 ↓ 済海寺 ↓ クウェート国大使館 ↓ 亀塚稲荷神社 ↓ 蛇坂 ↓ 玉鳳寺 ↓ 幽霊坂 ↓ 長松寺 ↓ 高輪地区総合支所(解散) 約4.0 km

第2日目

3月4日(日) 十三時～十五時

④ 白金台(自然と文化コース)

高輪地区総合支所(集合) ↓ 覚林寺清正公 ↓ 明治学院 ↓ 三田用水跡 ↓ 瑞聖寺 ↓ 東京大学医学研究所 ↓ 松岡美術館 ↓ 都立庭園美術館(解散) 約3.5 km

⑤ 高輪(近代化の足跡コース)

高輪公園(集合) ↓ 高輪プリンス貴賓館 ↓ 高輪森の公園 ↓ 物流博物館 ↓ 開東閣 ↓ 高輪南町児童遊園 ↓ 高輪プリンスヒュンガルテン ↓ アイランド共和国大使館 ↓ 光福寺 ↓ 明治学院 ↓ 高輪消防署二本榎出張所 ↓ 東禅寺 ↓ 高輪公園(解散) 約4.7 km

⑥ 高輪(旧街道コース)

高輪地区総合支所(集合) ↓ 旧細川邸しいの木 ↓ 大石良雄16人忠烈の跡 ↓ 丸山神社 ↓ 廣岳院 ↓ 黄梅院 ↓ 二本榎の碑 ↓ 高輪消防署二本榎出張所 ↓ 高輪神社 ↓ 正覚寺 ↓ 清林寺 ↓ 承教寺 ↓ 泉岳寺 ↓ 高松宮邸 ↓ 高輪地区総合支所(解散) 約4.0 km

(港区政60周年記念事業TMT'06高輪ウォーキング実行委員会)

高輪音楽祭開催

港区政60周年を記念し、音楽祭を開催します。

明治学院大学管弦楽団メンバーによるクラシックカルテットの演奏やアントニオ・古賀さんのギター演奏、この日のために結成された高輪合唱団のコーラスがあります。

さあ皆さん、すばらしい音楽を一緒に楽しみてください。

日時 3月17日(土)

午後1時30分開演

(午後1時開場)

場所 高輪区民センターホール

入場無料

定員 250名

(当日先着順、全席自由)

＊保育希望は3月8日(木)までに電話でお申し込みください

＊車でのお来場はご遠慮ください

プログラム

第1部 明治学院大学管弦楽団
 クラシックカルテット

・アイネ・クライネ・ナハトムジーク 他

第2部 高輪合唱団

・見上げてごらん夜の星を 他

第3部 アントニオ・古賀の世界

・キューバ・ラテン音楽

・懐かしの童謡・唱歌

・古賀政男メロディ 他

(港区政60周年記念事業TMT'06高輪音楽企画委員会)



問い合わせ・保育申し込み先

高輪地区総合支所地区政策課

電話 5421-7123

FAX 5421-7626

往復はがき

<p>〒108-8581</p> <p>往信</p> <p>港区高輪1-16-25 港区高輪地区総合支所内 「高縄ウォーキング 実行委員会」行</p>	<p>(何も書かないでください)</p>	<p>〒</p> <p>返信</p>
<p>高縄ウォーキング</p> <p>①参加希望コース (A～Fのいずれか)</p> <p>②住所</p> <p>③参加者氏名(全員の)</p> <p>④電話番号</p> <p>⑤保育の希望があれば 子供の氏名(ふりがな) ・性別・年齢</p>		<p>代表者の 〒・住所・氏名</p>

<申込み方法>

問い合わせ先：高輪地区総合支所 地区政策課

Tel 5421-7123